三和新報
THE SANWASHIMPO

第５０７号　昭和２９年６月１７日第三種郵便物認可
日刊　日曜・祝・祭日を除く　購読料１カ月５０円

12月28日
（水曜日）

発行所
三和新報社
平市田町
電話１０５３

科学的検眼
メガネの　松本
平市一丁目　電１８５１

吏員の不始末表面化か
平市役所　庁内は噂でもちきり

最近平市役所の一部吏員の風紀が乱れバーやキヤバレーに入り浸つて札束をきり市民から疑惑の目をむけられていたが公金をコゲつかせている吏員が表面に浮び上り市民の血税を取り扱う市吏員だけに話題を投げている。いま問題になつているのはM（三五）吏員で昨年から酒や服装などに公金をつぎこみ今年の三月、某幹部から退職を勧告されたがアナをあけた金を返済したためそのごうやむになつていた。

ところが八月ころまた生活が派手になりとかくの噂がたつたため再度、厳重に注意された。しかしそれにもかかわらず最近ますます乱業がつづき、すでに十万円をコゲつかせているもようで、しかもこのほかに二、三の若い職員も問題になつており職組でも、これをとりあげ執行委員会を開いて対策を協議したが辞職を勧告することも考えられ市当局もなるべく穏便に解決しようと頭を痛めている。

同僚Ａ君の話

とにかくＭ君は金使いが派手だ公金をコゲつかせていることは庁内で知らぬ者がない。

明日えの蒐集の三傑

常磐炭鉱に趣味の中から明日えの励みを見出し、コツコツと集め、つくりあげていくという。蒐集の三傑を紹介して、サヨナラ一九五五年度の餞けとしよう。

ミゴトな築山

常磐市湯本上浅貝常磐炭鉱社宅の巻運転手福田千一さん（四八）は住宅に約三坪ほどの築山と池をつくり人目を楽しませている。この築山には手作りの楼門、鳥居、社殿、五重の塔、太鼓橋などいずれも見事な眺めである。福田さんは朝夕これを眺めては「明日えの鋭気を養つている。普通の人だつたら忙しいので出来ないことも、炭鉱に働いているお蔭でこんなに楽しみを味えてうれしい、夏など一で人楽しんでいるのが、もつたいないので電灯をつけて家族と共に眺めるのも捨がたいものだ」と温厚な顔をほころばせて語つている。更らに福田さんの築山には息子さんと二人で附近の山から運んできたという大木の化石に〃八聖山〃の文字を刻んだ大石が彼ご自慢の石で訪れるものを驚かしている。

サボテンの王

常磐炭鉱中央倉庫運転手中川作義さん（四三）は去る二十三年ごろから内郷市北区の自宅に百二十種のサボテンを集め自ら楽しんでいる。集めているのは主に中米もので、取扱いが難しいらしく冬の昼はフレーム温室に入れ、夜になれば家に運ぶなどまことにごテイネイな扱いかたである。これには理由がある、今年ごろまでは三百五十種ばかりあつたのですが、チヨイ、チヨイ盗まれましてネ」とさも残念そうに目を細めて語つている。

新聞ご共に廿年

新聞や雑誌を趣味に二十年このかた集めている湯本鉱材料係山崎忠さん（四〇）は朝日、産経と地元紙などのほか週刊朝日、アサヒカメラなど月刊、週刊誌などを十年から二十年分を保存しているという。山崎さんは小説を読むと眠くなるので文学書は一切、ノー、コメントだそうだ。そのかわり新聞、週刊、月刊誌を毎月の小遣から千二百円ほどを出して購入費にまわしているという。ところが門前の小僧習わぬ教を読むで現在では妻のキミさん（三五）のほうが熱を入れ、積も積つて部屋一杯が雑誌、新聞などで書店にでも行つたようである。

第二善宝丸　全員救助さる

【既報】しけのため二十五日以来消息を絶ち、安否を気遣われていた磐城市江名字南町荒木元次さん所有の底曳船第二善宝丸（二九・九八トン、船長政井武さんら十一名乗組）は二十七日午後一時ごろ小名浜沖南々東約六十マイルの海上で遭難船捜索中の横浜海上保安部巡視船〃むろと〃（七〇〇トン）に発見され、同午後八時ごろ全員無事救助され、横浜港に向つて航行中である。巡視船〃むろと〃からの「全員救助」の無電で無事を知つた家族は小踊りし「あゝ、よかつた、よかつた」とただ喜ぶばかりだつた。なお第二善宝丸は船体を放棄した。

成功丸も無事（江名）

二十三日江名港を出たまゝ消息を絶つていた磐城市江名字北町佐藤立吉さん所有の底曳船成功丸（四一トン）は二十七日午後九時ごろ無事江名港に帰つてきた。

警備係長着任

空席になつていた平署警備係長に二十八日、前本部警備課警部三瓶正之介氏が着任した。

恐喝四人組送検

内郷署では二十八日同市高坂町三本杉三九土工木幡都夫（三九）同市綴町一の坪三土工沼田達夫（三三）同市宮町金坂六九土工黒田弥作（三二）同市白水町大神田二八土工佐藤実（三三）の四人を恐喝の疑で身柄送検した。四人は去る十月十七日正午ごろ同市綴町沼尻二四福島労災病院建築現場主任宮永友義さん（四〇）方を訪れ「友人の同市綴町畑坂土工天川利夫をなぐつたろう」と因縁をつけておどかし宮永さんの妻スミ子さん（三四）から現金一万円を喝取したもの。

悪質炭鉱屋挙る（赤井）
女子を坑内作業に使用

平労基署では二十八日平市大字赤井字浅口七二炭鉱業吉田市蔵（六七）を労基法違反で書類送検した。調べによると、吉田は所有の小川町西山小川川原畑坑で従業員十一名中女四名を雇い、吉田喜久子さん（二四）八巻静さん（三六）穴戸教代さん（三〇）の三名を去る十一月二十八日から十二月二十四日までの間に日給百七十円で坑内の水くみと炭ガラで炭運びをさせて労基法第六十四条違反にとわれたものである。吉田は去る九月十二日平労基署の臨検の際にも女子に坑内労働を強制し、戒しく処分にされていたばかりの悪質違反者である。なお労基署では同地方の小炭鉱に同様の違反行為が行われていることを探知、徹底的調査を行い悪質者を検挙することになつている。

サカヅキを投げた男捕る

平署では二十八日午前一時ごろ同市旧城跡無職石崎豊（三五）を傷害現行犯でつかまえた。石崎は同夜三十メートル道路脇の屋台で酒を飲んでいるうちソバを食べに入つてきた同市新川町看板業箱崎四郎さん（三三）にいんねんをつけやにわにもつていたサカツキを投げつけて顔面に十日間の打撲傷を負わせたもの。

待望の〃新田橋〃二月着工

のびのびになつていた新田橋（平市月見町）はいよいよ二月下旬に工事に着工し三月末に完成することになつた。この橋は工費五百八十一万五千円、延長四十五メートル、巾六メートルの鉄橋であり、いま日本鋼管川崎工場で材料を製作中である。

御用納め碁会

平将棋碁楽会の本年納め囲碁会はこのほど五丁目のクラブで行われた。成績次の通り。

▽Ａ組＝①山崎清光②羽岡大勇③森田丑夫④大谷勇一

▽Ｂ組＝①高島康次郎②杉山愛和③平山昭三④矢吹三郎。

都会の温泉境
古里の岩風呂

新生活運動とは、い年の瀬ともなれば旅館も結構忘年会の客で賑わつているが平市公園脇の旅館〃古里〃の豪華な岩風呂が来客の人気をよんでいる。都会の浴場には珍らしい岩に囲まれた浴場で閑静で風雅。人里離れた温泉境にひたつているような気分になり一年の汗を流し英気を養うにはもつてこいだとの評判で忘年会、新年会には割安のサービスをする。

天気予報

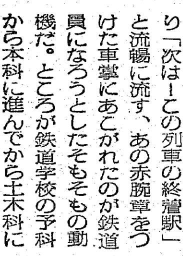
【今晩】北ないし北東の風晴時々曇。海上多少風波があるでしよう

【明日】北西の風、山沿小雪。海上は風波が高いでしよう。

社告

本年内の本紙発行は二十八日付限りとし、元旦付は三十一日に発行致します。

三和新報社



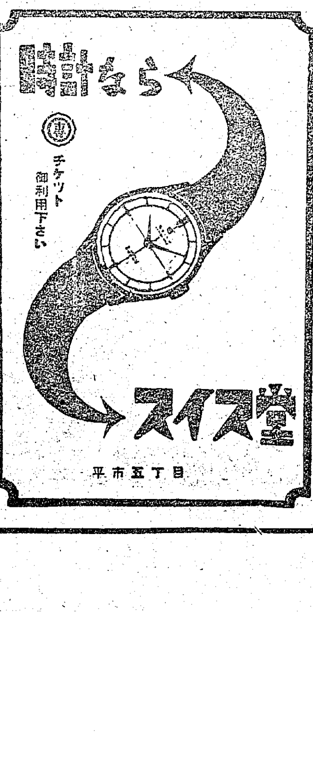
人生は楽しき

兄弟七人中役人をやつているのは私一人だけです。ところが少年のころは鉄道員をあこがれて白河市在から東京は岩倉にある鉄道学校に入つた。なぜ鉄道員をそんなに憧れたかつて—。少年のころ母に連れられて、一里ほど離れた白河駅から汽車に乗り「次は—この列車の終着駅」と流暢に流す、あの赤腕章をつけた車掌にあこがれたのが鉄道員になろうとしたそもそもの動機だ。ところが鉄道学校の予科から本科に進んでから土木科に入つたのが、土木ということに興味を持ち始め、昭和二年卒業と同時に福島県庁、北海道旭川建築事務所にそれぞれ願書を出したところ、すぐ福島県庁から採用通知が来て、土木課助手に入つたのが役人の振り出しだ。それから地味な役人生活を続け昭和七年田島土木監督所時代二十七才のとき技師に昇格した。昇格の喜びにまた一つの喜びが重つた。最愛の妻を貰つたので〃わが世の春よ〃とばかり青春を謳歌した。それから大沼郡宮下、郡山棚倉の土木監督所県庁の道路課を転々として昭和二十一年四月二本松で所長になつた。それから保原、若松、そして二十九年二月平へ転勤になつたわけだ。いま所長サマさぞ威張つておられるだろうという人もあるが、トンデモないですよ助手時代の苦しかつたころを想え出すと部下なぞおこるどころか、余分に可愛がらねばならぬよ。しかしね、やはり若いころは苦労すべきだと思う私は幼いころから付近でも有名な腕白小僧で通つてきたらしい旧暦五月の節句は、阿武隈川をはさんで石合戦をやることが恒例の行事のようになつた。そのころ一方の大将だつたので石に当つて少しぐらいケガしても泣かれない、歯を食いしばつて萬軍に采配を振つたものだ。喧嘩はしなかつたが、負け嫌いだつた。そんなわけでもないが連日、連夜の工事、工事で休む暇もなく、クタクタになつて宿舎に帰つても、どんなことでも他人に負けるようなことがあつてはと、勉強もした。また自分のことのみでも仕事で一杯だが他人のことも手伝わねばと、自ら励まされて頑張つた。頑張つたあとはセイセイしてね。いまもそのころのこと、そして工事現場のことなどが懐しい。時々私の関係した古い現場にいくことがある。現場は昔の面影をそのままに静まり返つている。苦しかつたこと、楽しかつたことなどが走馬燈のように去来する。いまハトを飼つている。生れるとくれてやつているので僅か六羽だが、それが、何んとひとなつこいのだろう、家の中に入つて来て、家族のものの、肩にとまつて、何か物ほしそうにキヨロキヨロするあたり、なんとも可愛いのだろうと思う。そんなときは仕事上の苦労も忘れ「人生もまたたのしからずや」です。

語る人
平土木事務所長
酒井左久寿氏

ちん餅承ります
最新の機械設備により作りますので水が入りません
◎お早く御注文下さい
平製パン　電二一一
第二製パン　電八二七

御婚禮の贈物に
置時計・オルゴール
レコード
時計は
金光堂
平5. TEL195


時計なら
チケット御利用下さい
スイス堂
平市五丁目

整形外科
外科
内科
レントゲン科
理学診療科
入院随時
福島県平市三十米道路
財団法人
竹林病院
院長　竹林貞吉
電話（本院）六〇八番　八一一番
（分院）一二七四番

カバンと袋物
[illegible]ヨシダ
革手袋販賣中
TEL499

チヤチヤヤと湯気な湯場
仲見世
れんが

明るく経済的なオオヤマの螢光照明器具
サービス本位
東陽無線電氣
平市月見町　電一六〇九
一般電気無線機器販売
自動車用マグネツトコイル捲替え修理専門
並にダイナモ、セルモーター
各種モータートランス
理美容器具其の他一般取扱修理
オオヤマ螢光器具の代理店

まかり通る贈答品
タタミに飲ませる宴會族

（歳末風景）

泣いても笑つてもあと三日で一九五五年は二度と帰つてこない。行く年を懐しみ来る年に希望をつなぐ人の波が今日も街にドツとあふれ、歳末のあわただしさを一層かきたてている。ドン詰りの年の瀬人間の喜怒哀楽が激しく交錯するきようこのごろの街の表情を今の流行語「新生活運動」から拾つてみる。

▽…今年は新生活運動が強く叫ばれ門松や贈答品などの虚礼を止めましようと宣伝され表面は簡素な正月を迎えようとしているが、しかしこれはあくまで表面のことで蔭では相変らず上役に対する贈答品などが大威張で罷り通つている某官庁の係長は「新生活運動大賛成、俺も贈答なんかしたくないがしかし社会というものは理屈通りにいくもんじやあない。結局、新生活運動に忠実なばつかりに上役に御無沙汰すると昇給にも関係するからね、嫌々ながら高い品物を買つてしまうよ。いや情ないといいば情ないが陳情政治が流行している現在の社会では、これまた止むを得ないというところさ。結局人間は弱いんだよ」と達観?しておられる。いつになつたら本当の新生活運動が来るか、ちよつと想像もつかない、そしてそれは催かに人間の弱さかも知れない。

▽…例年そうだが、今年も衣料品店は大賑わい。日曜日などは店に入つてもなかなか買いない始末だが、これはお客が多いばかりでなく〃これ幾ら、あーそう。どうですこれ位にしなさいよ、どうせ掛値でしよう〃こういう具合に少しでも安く買うため店員と交渉をはじめるから手拭一本買うにも十分ぐらいかかる。デフレ下の買物はこれが身上。そして店によつては結構負けて呉れるから交渉しないと損ということになる。掛値する店が悪いのか、強欲な客が悪いのか、それは別として人間の欲がなくなるような人体改造をしない限り続くだろう。

▽…和服に日本髪のお嬢さんがチラホラ街を歩いている。みていて気持がよい。日本ならではみられぬ情緒である。〃オーワンダフル〃とさけぶ外人の気持もよくわかる。しかしどうもいけないのがある。タテよりヨコに広い顔や六角型の角ばつたお嬢さん、そして頭が大きく体のチツチヤな人が日本髪を結うとせつかくの美人が台なしになるこう人は洋装でさつそうと歩きなさい。その方が貴女のためによいですぞ。

▽…師走に限つたことではないがそろそろ酔つぱらいが多くなり寒風吹きすさぶ深夜の街を野良犬のごとくほつつき歩くサムライがいる。こういう人を私設〃夜まわり〃という。火の用心のための努力には市民ひとしく感謝の意を表する。なぜあんなになるまで飲むかという疑問を持つ人がいると思うがその一として宴会がある。人間の胃袋には制限がありどんな酒豪でも胃袋からハミ出すほど飲んだらグロツキーになるのは当りまえそれを宴会などではもう飲ないというのに「まあまあ」と強迫的に飲まされる。どうしても飲めない人はタタミやズボンそして灰皿にザーとあけるこの量も大変ですぞ。これほど無駄なことはない。しかし日本人というのはこゝまでやらないと飲んだ気がしないのだからしようがない。もつとも酒飲みを合理的にしようじやあないかという声もあるがこれまた人間というより大和民族を改造しなけりや解決できんかもしれない。

今晩のラジオ

▼NHK第一

六・〇〇＝子供シンブン　音楽劇「動物の謝肉祭」
六・二五＝物語「オテナの塔」
六・四五＝アナよもやま話
七・三〇＝即興劇場
八・〇〇＝演芸会
九・五＝ニュース解説
九・一五＝NHK希望音楽会
九・四五＝ラジオ喫煙室
十・一五＝物語「片棒かつぎ」
十・四〇＝風流　草紙

▼ラジオ福島

六・〇五＝空の向うに何がある
六・一五＝スイート・コンサート
六・二五＝劇「リボンの騎士」
六・四〇＝鞍馬天狗
七・一五＝人情馬鹿物語
七・三〇＝ユーモア千一夜
八・〇〇＝素人物まねコンクール
八・四〇＝浪曲落語
九・〇〇＝明色トニーショー
九・三〇＝角家演芸会
十・〇五＝名作アルバム
十・二〇＝夜の案内
十・二五＝夜の希望音楽会
十一・〇五＝ラジオ演芸欄

藤原公民館　一月の行事

常磐市藤原公民館の一月行事次の通り（カツコ内は講師）◇三日午後一時生花（北郷コウ氏）◇八日午前九時料理（久我技師）◇十一日午後六時半書道（佐藤吉則）◇十四日午後六時半演劇の見方と味い方（島崎忠好）◇十七日午後六時半今年の農政を聞く会（市役所高田農務課長）◇二十一日午後六時半コーラス（岡崎仙次）◇二十四日午後六時コーラス（岡崎仙次）◇二十八日午後六時半映画教室（島崎忠好）◇三十一日午後六時半土壌と肥料について（国井技師）

10日刀剣審査

刀剣類など登録定例審査会は一月十日午前九時から午後三時まで平市公民館で行われる。未登録の刀剣は発見届書を添えて登録届をするよう係では望んでいる。

今晩の映画（元、二）

☆聚楽館（廿八日まで）対決　裏窓　（六、三〇）
☆世界館　花の渡り鳥　薔薇の紋道館　（六、五〇）
☆平　館　吉野盗賊　乳房よ永遠なれ　（六、三〇）
☆ひかり座（二日まで）無警察地帯　肉体の怒り　（六、四八）
☆東　映　晴姿一番纒　黒田騒動　（六、四二）
☆民　劇（廿八日まで）豪傑カサノヴァ　断固斗う人々　（六、四〇）
☆綴映劇（廿九日まで）彼奴を生すな　アウシュイッツの女囚　（六、四〇）
☆第二いわき（廿八日まで）アンデルセン物語　山河遥かなり　（六、三〇）
①映画題名は上映順
②上映時間は夜の部

新春の晴着は
呉服と服地の北川へ
◎御来店の程お待ちしております
◎年末年始の御贈答品の御用命の程
北川呉服店
平市一丁目　電三九四

名画案内
パラマウント総天然色映画
彼等は馬で西へ行く
南北両軍とインデイアンの壮烈な斗争！
ロバート・フランシス
ドナ・リード　主演
メイ・ウィン
ウィンチエスター銃73
ジエムス・ステユアート
シエリイ・ウインタース　主演
29～2　民劇

冬のスポーツ！
値下断行

スキー用品と服装

☆スキー木部…合板の時代になりました
合　板…2800円ヨリ
☆カンダハー…………650円ヨリ
☆ストツク……………400円ヨリ
☆スキー靴…………3500円ヨリ
☆アノラツク・スキーズボン特売

貸スキー一揃え
御相談に応じます

ボデイ・ビル用品

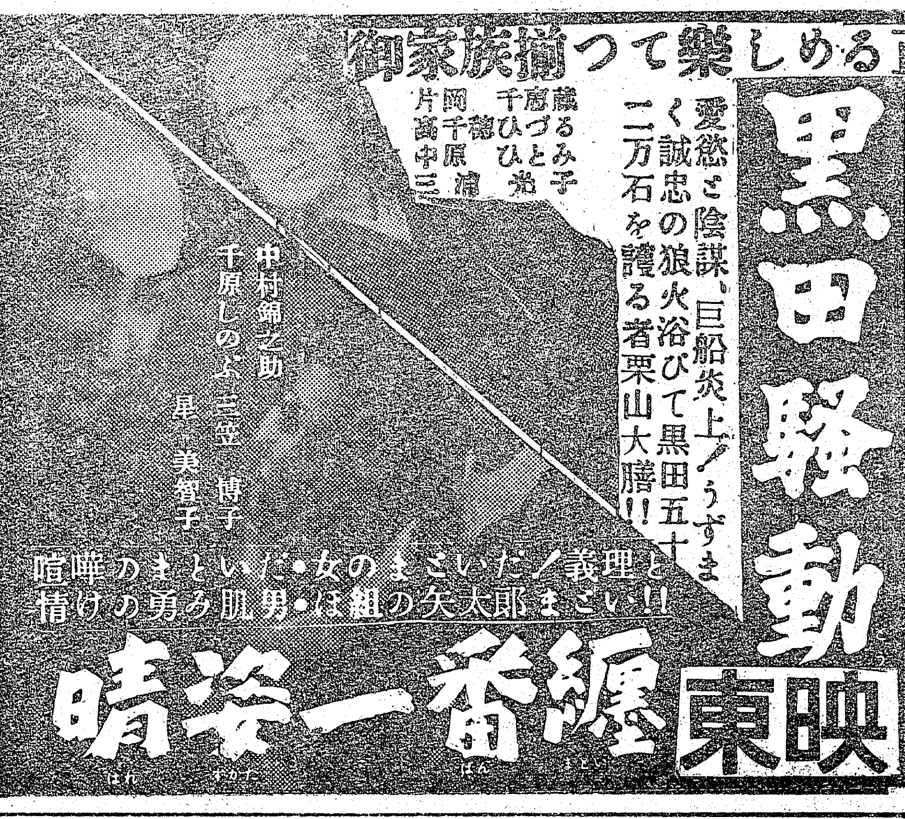
一流メーカー品
製造元T.K.R
☆バーベル（公認）…K　150円
☆ダンベル……………K　150円
☆Xパンダー…4連600円ヨリ
☆鉄アレー……ポンド40円ヨリ

大塚
駅前大通り　TEL77

平競輪
1月
前節　2（月）　3（火）　4（水）
後節　6（金）　7（土）　8（日）
発走　平日11時　日曜12時　場外賣場　大町・郡山・若松・福島

シネマスコープ総天然色　大人100円　学生80円　小人50円
野性の女
CINEMASCOPE

初恋の思出を秘めて遠くアフリカへ渡つたアイルランドの娘が大平原で体験する強烈な恋物語
タイロン・パーワー
スーザン・ヘーワード
29日2日　聚楽館　暖房完備
同時上映
最後の砦
ロナルド・リーガン
ロンタ・フレミング

御家族揃つて楽しめる正月豪華番組　28日→2日

中村錦之助
千原しのぶ
三笠博子
星美智子
喧嘩のまといだ・女のまといだ！義理と情けの勇み肌男・は組の矢太郎まとい！！
晴姿一番纒
黒田騒動
愛慾と陰謀、巨船炎上！うずまく誠忠の狼火浴びて黒田五十二万石を護る者栗山大膳！！
片岡千恵蔵
高千穂ひづる
中原ひとみ
三浦光子
東映

吉野の盗賊
吉野の山に立籠り群盗をしかり飛して邪悪と闘う風雲児！広漠の山野展く悲恋と闘争の豪壮大スペタクル！
伴淳三郎
近衛十四郎
藤田美子
久我美子
鶴田浩二
高田浩吉
乳房よ永遠なれ
昭和30年度芸術祭参加作品
森雅之
杉葉子
木宝都子
葉山良二
大坂志郎
田中絹代
失いしわれの乳房に似し丘あり冬は枯れたる花が飾らむ
平館